

パッケージエアコンの冷暖房能力試験

エアコンの冷暖房能力試験

弊社ではJIS B 8615-1, 2に基づく、パッケージエアコンの冷暖房能力試験を行っています。

表-1 対応試験規格

規格No.	規格名
JIS B 8615-1	エアコンディショナー第1部:直吹き形エアコンディショナとヒートポンプ-定格性能および運転性能試験方法
JIS B 8615-2	エアコンディショナー第2部:ダクト接続形エアコンディショナと空気対空気ヒートポンプ-定格性能および運転性能試験方法

表-2 冷暖房能力試験の温度条件

	冷房能力試験			暖房能力試験		
	T1	T2	T3	H1	H2	H3
室内側吸込空気温度[°C]						
乾球温度	27	21	29	20	20	20
湿球温度	19	15	19	15	15	15
室外側吸込空気温度[°C]						
乾球温度	35	27	46	7	2	-7
湿球温度	24	19	24	6	1	-8

試験室は14畳（気積：57m³）の環境制御型大型チャンバーで、本チャンバーでは温湿度や換気回数などの環境条件が任意に設定ができます。

また、当試験室の外側は、4機の冷凍機が配置されています。例えば、暖房能力試験では、表-2のH1温度条件（7°C）やH2温度条件（2°C）に制御して行います。



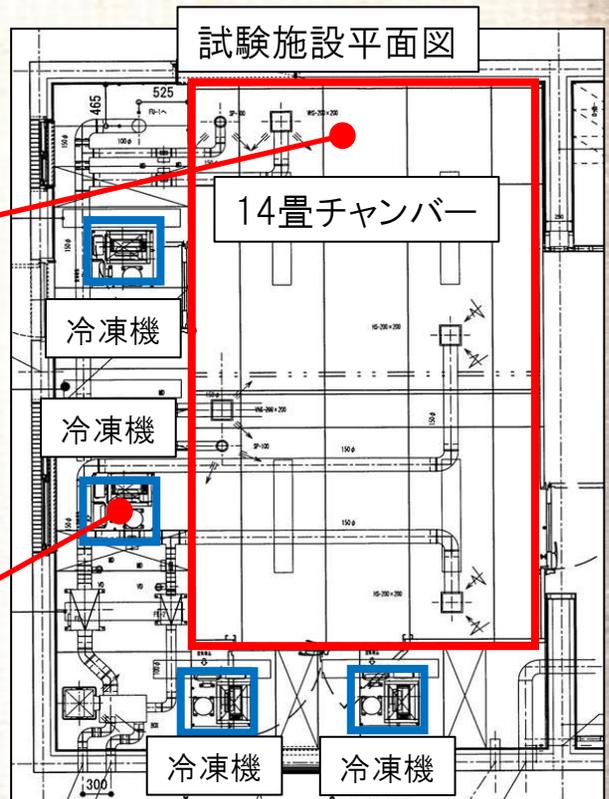
14畳チャンバー



消費電力計



冷凍機



室内温度の同時多点測定システムにより最大60点の同時測定が行えます。